

デジタル設計・施工

新型コロナウイルス感染症対策をきっかけに非接触・リモートの技術が飛躍的に発展し、働き方は大きな転換点を迎えています。さらに生産性の向上に向けてインフラ分野の DX（デジタルトランスフォーメーション）が推進され、デジタル設計・施工の環境が整備されつつあります。国土交通省では「インフラ分野の DX の推進」を目標に掲げ、2023 年度までに小規模を除くすべての公共工事の BIM/CIM（Building/Construction Information Modeling Management）の活用を目標に掲げています。

BIM/CIM とは、計画、調査、設計段階から三次元モデルを導入することにより、その後の施工、維持管理の各段階においても三次元モデルを連携・発展させて事業全体にわたる関係者間の情報共有を容易にし、一連の建設生産・管理システムの効率化・高度化を図ることを指します。

そこで、2022 年 8 月号では、「デジタル設計・施工」と題して、地盤工学分野における BIM/CIM を活用した設計・施工の最新技術について企画しました。総説では、ため池における測量・設計・施工・維持管理へのデジタル技術に関する研究開発について述べられています。また、5 編の報告では、道路やトンネル、ため池、切土・盛土等の地盤工学分野に関する三次元データを用いた設計、施工管理のデジタル化、情報化施工等の最新技術について幅広く執筆いただきました。

本特集が会員の皆様にとって有益なものになることを期待しております。

(阪田 暁, 泉 明良, 神田幸正, 加藤健太, 真田昌慶, 兵動太一, 荒木裕行, 齋藤 和, 眞木 陸)

総説	農業農村整備事業における情報化施工および 3D データの活用の現状と研究開発 中嶋 勇	1
報告 (公募)	高速道路トンネルにおける建設生産プロセス情報の三次元統合とその利活用 本田 博之/Batbaatar Chojijilsuren/谷口 寿俊/三谷 泰浩/浜崎 智洋	5
報告	ため池における情報化施工と三次元データ活用の実現・普及に向けた試験フィールドの構築 黒田 清一郎/田頭 秀和/堀 俊和/泉 明良/寺家谷 勇希/京免 継彦/ 鈴木 仁志/春田 健作	9
報告	三次元レーザ測量を利用した城郭石垣の安定性評価 小林 泰三/安井 伸顕/家村 享明/西村 正三	17
報告	坑内におけるレーザースキャナの計測時間短縮による新たな可能性 須佐見 朱加/京免 継彦	22

報告	施工履歴データと DX 統合型クラウドを用いた生産性向上への取り組み ～i-Construction 大賞国土交通大臣賞 事例紹介～ 田島 僚	26
報告 (自由投稿)	固化改良地盤の液状化強度と一軸圧縮強さの関係 福島 伸二／北島 明	30
技術紹介	河川堤防に存在するモグラ穴に関する様々な検討 発生要因分析および石膏調査から明らかとした維持管理上の留意点 薄井 隆義／森田 大作／ 国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所 品質調査課 (担当 伊藤 留寿都)	35
学会の動き	会長就任にあたって 古関 潤一	40
	会長退任にあたって 三村 衛	41
	地盤工学会基準 杭の押込み試験方法 (JGS 1811) の改正について 地盤工学会基準部	42
	新規制定の地盤工学会基準案「地中レーダ探査方法」について 地盤工学会基準部	43
講座	今こそ訪れたい地盤・地質が生んだ名所と名産 第 6 回平野と盆地の名所と名産 岩井 裕正／大橋 正／小野 日出男／後藤 聡／楠見 晴重／三島 悠一郎 ／日野 剛徳 (担当 村上 豊和)	44
会告	公益社団法人地盤工学会第 64 回通常総会報告 (公社) 地盤工学会	59
	地盤工学会名誉会員推挙報告 (公社) 地盤工学会	60
	令和 3 年度プレミアム会員に関する報告 (公社) 地盤工学会	68

地盤工学会令和4年度新任副会長紹介 (公社) 地盤工学会	70
第9期代議員選任 (公社) 地盤工学会	71

公募中の特集記事および今後の特集・講座の予定

公益社団法人 地盤工学会 「地盤工学会誌」編集委員会

公募中の特集記事

発刊号	テーマ（仮題）	公募締切り
	（現在公募中は無し）	

公募中の特集記事の詳細は、https://www.jiban.or.jp/?page_id=12274 をご覧ください。

今後の特集の予定

発刊年月	テーマ（仮題）	公募の有無
2022 年 9 月号	地下水と地盤工学の現状	終了
2022 年 10 月号	国際会議 ICSMGE 2022	無
2022 年 11 月号	第 57 回地盤工学研究発表会	無
2022 年 12 月号	地盤工学における法令順守とコンプライアンス（仮題）	終了
	※以降は未定。括弧内はテーマ（予定）の分類名を示す。	
2023 年 1 月号	災害に関する調査技術および調査データの活用（仮題）	未定
2023 年 2 月号	（地盤の工学的問題の解析）	未定
2023 年 3 月号	（地盤防災）	未定
2023 年 4 月号	（建設プロジェクト）	未定
2023 年 5 月号	（教育・技術継承）	未定
2023 年 6 月号	（その他（他分野、支部、委員会など））	未定
2023 年 7 月号	（地盤材料物性・地盤挙動）	未定
2023 年 8 月号	（構造物の設計、施工）	未定
2023 年 9 月号	（地盤環境・エネルギー開発・資源開発）	未定

今後の講座の予定

発刊年月	テーマ（仮題）
2022 年 10 月号～2023 年 3 月号	技術者を悩ませる特殊土のコレクション
2023 年 4 月号～2023 年 9 月号	抗土圧構造物の設計の基礎と応用（仮題）
2023 年 10 月号～2024 年 3 月号	未定

新入会員（6月理事会承認）

正会員

佐藤 隆直	環境コンサルタント(株)	馬場 咲也子	日本工営(株)
進藤 州弘	北海道旅客鉄道(株)	岡山大輔	早稲田大学
小出 太朗	清水建設(株) 東北支店	藤江 佑大	太平洋セメント(株)
晴山 望	(株)オオバ	吉田 美樹	エターナルプレザーブ(株)
小島 みなみ	応用地質(株)	田中 法隆	愛知県庁
吉崎 達矢	富山県立大学	三山 貴之	川崎地質(株)
玉越 正宏	千葉県企業局	東川 直正	国土交通省近畿地方整備局
湯浅 明	(有)日本解析センター	胡 徳普	神戸大学
岸浦 正樹	応用地質(株)	野間 拓也	ソイルアンドロックエンジニアリング(株)
穴太 聖哉	東京ガス(株)	田中 比呂斗	(株)土木技術コンサルタント
田中 聡之	日特建設(株)	山本 寛大	鳥取大学
岡田 弘毅	五洋建設(株)	鯨 吉樹	山口大学
伊藤 恭祐	宇都宮大学	高橋 貴子	応用地質(株)
根津 祥太郎	東電設計(株)	小林 佑貴	応用地質(株)

特別会員（ ）:所属支部

4級	国土交通省中国地方整備局山陰西部国道事務所	(四国)	4級	日本製鉄(株)	(関東)
4級	国土交通省九州地方整備局唐津港湾事務所	(九州)			

会員現在数（令和4年5月末現在）

名誉会員：	182名（国際会員102名含む）	正会員：	7,205名（国際会員907名含む）
特別会員：	895団体（国際会員44団体含む）	合計	8,282名・団体

会費（年額）

正会員：	9,600円	国際会員（特別もしくは正会員に限る）：	2,000円
特別会員：特級	300,000円	1級	240,000円
		2級	160,000円
		3級	100,000円
		4級	60,000円

複写をされる方へ

地盤工学会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、同協会より許諾を受けて下さい。

権利委託先：一般社団法人 学術著作権協会 <https://www.jaacc.org/>
但し（公社）日本複製権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業等法人による社内利用目的の複写は其の必要はありません（社外頒布用の許諾が必要です）。なお、複写以外の許諾（著作権の引用、転載、翻訳等）に関しては、同協会に委託しておりません。直接、地盤工学会へご連絡下さい。

令和4年度 役員

会長	古関 潤一	副会長	木村 博規	小高 猛司	勝見 武
理事	(総務部)	若井 明彦	山田 祐樹	飛田 哲男	
	(会員・支部部)	小林 俊一	川村 志麻	門田 浩一	
	(国際部)	棕木 俊文			
	(公益出版部)	鈴木 比呂子	河井 正		
	(調査・研究部)	森川 嘉之	原 忠		
	(基準部)	坂巻 広治	西山 哲		
監事	原田 克之	酒井 俊典			

令和4年度 公益出版部会

理事・部長	鈴木 比呂子	副会長	勝見 武				
理事	河井 正						
部員	井上 玄己	岩竹 要	榎本 忠夫	高橋 章浩	高橋 英紀	山中 稔	
	山中 光一	渡邊 康司					

令和4年度 「地盤工学会誌」編集委員会

委員長	伊藤 和也	小山 倫史							
副委員長	高橋 英紀								
一般記事グループ	主査 委員	栗本 悠平	野並 賢	伊藤 留寿都	宮本 慎太郎	西岡 周平	吉本 憲正		
		井上 直史	河田 雅也	夏坂 亮太	松田 圭大				
第1グループ	主査 委員	東 一樹	兵動 太一	荒木 裕行	阪田 暁	齋藤 和	眞木 陸		
第2グループ	主査 委員	加藤 健太	日下 拓也	齋藤 諒平	田口 岳志	野本 将太	馬目 凌		
第3グループ	主査 委員	伊藤 真司	佐藤 雄太	珠玖 隆行	久松 伸一	松尾 祐子	新井 洋		
第4グループ	主査 委員	黒田 広亮	澤松 俊寿	川村 淳	小島 悠揮	小山 彰	渡邊 康司		
講座グループ	主査 委員	伊藤 真一	橋本 涼太	江守 辰哉	粕谷 悠紀	鈴木 聡	福田 謙太郎		
	委員	棚倉 大智	奥村 豪悠	緒方 智之	中島 晃司	堀越 一輝	吉川 絵麻		
	委員	窪田 健二	脇中 康太						
	委員兼幹事	栗原 大							
		小山 倫史							
		小野 耕平							
		村上 豊和							

2022年8月1日発行 地盤工学会誌 2022年8月号 Vol.70, No.8 通巻775号

無断転載を禁ずる

編集 「地盤工学会誌」編集委員会 PDF作成 (有)FAST PLANNING

発行所 公益社団法人 地盤工学会 〒112-0011 東京都文京区千石4丁目38番2号 <https://www.jiban.or.jp/>

ISSN 1882-7276 定価 1,760円(本体価格1,600円)

電子版「地盤工学会誌」企業・団体広告のご案内

2020年4月より学会誌を完全電子化し、会員のアクセシビリティ・利便性の向上を図り、電子版に対応したコンテンツや速報性を高めた記事などの充実に努めています。

新しくなりました電子版学会誌においても、企業・団体広告を是非、ご活用ください。

- 各号学会誌の目次に設けた完全カラーの広告スペースをご提供致します。
- 学会誌は個人会員および特別会員（法人会員）に配布し、一般向けに個別販売も行います。また、広告を含めた目次ページは、学会ホームページに掲載し、会員以外の方々にも広くご覧いただけるようになります。
- 掲載サイズとして、1/3、1/2、全面スペースから選択いただけます（下記イメージ参照）。
- あわせて学会ホームページポータル、学会誌電子版掲載画面のバナー掲載も承っています（ただし学会の法人会員（特別会員）にご入会いただくことが前提となります）。

掲載枠	サイズ	料金	備考
電子版「地盤工学会誌」 目次ページ内	1 頁	220,000 円	
	1/2 頁	110,000 円	
	1/3 頁	77,000 円	
学会誌掲載 Web ページ内バナー (会員限定利用サイト)	180×70 ピクセル	55,000 円	特別会員限定



(学会誌目次ページ掲載イメージ)



(Web ページ内 (会員限定サイト) バナー設置イメージ)

【ご案内 Web ページ】 https://www.jiban.or.jp/?page_id=12555

公益社団法人 地盤工学会 学会誌担当
〒112-0011 東京都文京区千石 4 丁目 38 番 2 号
電話: 03-3946-8677 FAX: 03-3946-8678 E-mail: k-haishin@jiban.or.jp